

京都府立木津高等学校（全日制 システム園芸科、情報企画科、普通科）

○スクール・ミッション（社会的役割等）

システム園芸科・情報企画科・普通科を設置する高校として、各学科の特長及び専門性を活かしながら探究活動や学習に取り組み、確かな学力や専門的な知識・技能を身に付け、自らの進路を切り拓くことのできる人材を育成する。

○スクール・ポリシー（三つの方針）

1 育成を目指す資質能力に関する方針（このような力を育てます）

- ① 地域との連携を通して豊かな人間性を身に付け、地域の一員として郷土を愛し、社会に貢献できる生徒を育成します。
- ② 幅広い知識と教養を身に付け、自ら課題を発見し主体的かつ協働的に解決できる生徒を育成します。
- ③ 自己の理解を深め、最後まで粘り強く自らの力で未来を切り拓くことができる生徒を育成します。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（このような教育活動を行います）

- ① 地域との連携を広く学習の場と捉え、自ら課題を見つけて解決へ導く探究活動を推進し、3つの学科それぞれの特長を生かした学びを追究します。
- ② 個々の状況に応じたきめ細やかな指導によって、多様な進路希望に応じた幅広い教育活動を推進します。

【システム園芸科】

・ 安心・安全な農産物の生産を通して農業の「エキスパート」を育成するために、生産技術や農業知識の習得に加え、環境に配慮した持続可能な循環型農業に取り組みます。

【情報企画科】

・ 社会に即応した協調と調和を先導できる「人財」を育成するために、商業の基礎的・基本的な専門知識及び商業系資格と技術の習得に加え、フィールドワークや実習などの体験型学習に取り組みます。

【普通科】

・ 自らの「進路を切り拓く力」を育成するために、探究エリアでは地域と連携した体験型・課題解決型学習に取り組む中で思考力・判断力・表現力を育み、特進エリアでは学びを深化させることができる基礎力・実践力を身に付け、大学進学を見据えた学力の定着に取り組みます。

3 入学者の受入れに関する方針（このような生徒を待っています）

- ① 各学科について特長を理解した上で意欲を持って学びたい生徒
- ② 自分の可能性に挑戦したい生徒
- ③ 学校行事や部活動等において、まじめに取り組み、仲間と切磋琢磨して、豊かな人間性・社会性を身に付けたい生徒

【システム園芸科】

・ 農業を通して地域を支える人材となるために、自分自身を磨き、挑戦していこうとする生徒

【情報企画科】

・ 金融教育及び金銭教育を基礎とし、地元企業や地域と協働することを通して地域振興に貢献したい生徒

【普通科】

・ 自らの進路実現に向けた積極的な姿勢や意欲を持ち、地域連携や社会貢献に関わりたい生徒